

東京トレッキングクラブ

T. T. C. 会 報 2021年7月号

会長：飯田隆一

<http://www.tokyo-trekking-club.jp/>

<総会開催のお知らせ>

前号でもお知らせしましたが、緊急事態宣言が今月で終了していたら今年の総会は練馬区役所で行うこととします。

日時：2021年6月2日（水）17：00から19：00

会場：練馬区役所 20階交流会室（この部屋は広いので密を避け間隔を避けて座りましょう）

申し込み：5月30日（日）までに飯田、瀬川、飯島のいずれかに電話かSMSでお申し込みください。多くの方の参加をお願いします。

議題：1）2020年度会計報告および2021年度の予算について（資料は当日配布します）

2）2020年度会計監査報告

3）2021年度役員人事

長いこと活躍された中神琳枝、大塚康彦さんが役員を退任し、新任役員として村田秀也、檜垣康夫さんが就任します

4）その他として会に対する希望、要望、意見等をお聞きします。
行きたい山の希望も聞かせてください。

5）このような時期ですから総会後の会食は行いません。

<コロナ禍の山行について>

緊急事態宣言が出たので会山行は中止せざるを得ませんが、皆さん健康に留意し、会山行が再開する日を夢見て体の鍛錬を頑張ってください。

《 6 月 の 山 行 計 画 (追 加) 》

前号で発表した6月山行計画の追加分があります。No. 3, 631～No. 3, 634 は前号で発表しました。山行番号と予定日時が前後していますがご注意下さい。

No. 3, 631 入笠山 <C> L 菊地玉記

6月5日(土) 6月号参照

No. 3, 632 景信山東尾根 L 五十嵐智也

6月6日(日) 6月号参照

No. 3, 635 高柄山 L 飯島正子

前回雨で中止になったので再計画です

6月12日(土) 四方津駅8:20 集合-30分川合峠-1時間20分大丸-40分千足峠-20分高柄山-40分新矢の根峠-50分御前山-40分鶴鉾泉-30分上野原駅

歩程: 5時間30分+1時間……6時間30分

地図: 昭文社 “高尾・陣馬”

費用: 約2,000円

申し込み: 6月10日(木)までにSMでリーダーへ

No. 3, 633 白毛門 <A> L 飯田隆一

6月19日(土) 6月号参照

No. 3, 636 裏口登山道から三ツ峠山 <C> L 佐藤ツヤ子

6月19日(土) 河口湖駅9:20 集合(高尾7:24=9:13 河口湖) バス又はタクシー(約30分) 登山口-40分ベンチのある平坦地-50分木無山-30分開運山-20分御巢鷹山-1時間40分宝八丁峠-40分三ツ峠登山口(タクシー約30分)

歩程: 4時間40分+1時間20分……6時間

地図: 昭文社 “富士・富士五湖”

費用: 約2,500円(往復タクシー代)

申し込み: 6月17日(木)までにショートメール又は電話でリーダーまで

備考：最も楽なコースで三ツ峠からの富士山を眺め、アヤメ等の花に出会えることを期待しましょう。峠からの40分は林道歩きです。

No. 3, 634 真名井北陵～赤杭尾根～サス尾根 L 堀江公

6月27日(日) 6月号参照

No. 3, 637 上州武尊山 <A> L 飯田隆一

6月27日(日) 武尊橋バス停集合(小田原発8:17=東京9:38=上野9:44=大宮10:10=11:41 高崎12:02=13:07 水上13:35=13:59 武尊橋) 徒歩約50分で宿(ロッジ宝台樹) 1泊2食8,000円、朝食は弁当、(0278-75-2035)

6月28日(月) 武尊神社まで宿の車で送ってもらう。6:00 武尊神社-45分 林道終点(須原尾根分岐) - (武尊沢渡渉) - 2時間 剣ヶ峰山 - 1時間30分 武尊山(沖武尊) - 1時間15分 手小屋沢避難小屋 - 45分 須原尾根分岐 - 35分 武尊神社

歩程：6時間50分+1時間40分……8時間30分(武尊橋17:03=17:34 水上17:44=18:48 高崎19:07=21:00 東京、高崎から新幹線も可)

地図：昭文社“谷川岳” 2.5万円 “鎌田、藤原湖

費用：約16,000円(東京-水上3,080*2=6,160、バス900*2=1,800、宿8,000)

申し込み：6月22日(火)までにメール、電話でリーダーへ。

備考：

《7月の山行計画》

No. 3, 638 小金沢連嶺南部(大蔵高丸～ハマイバ丸～)

L 檜垣康夫

7月3日(土) 甲斐大和駅改札出口付近8:50 集合(中央本線高尾駅7:39 甲府行=甲斐大和駅8:42 着) = (タクシー約40分) 湯の沢峠9:40-35分 大蔵高丸-30分 ハマイバ丸-30分 天下石-15分 米背負峠-20分 大谷ヶ丸-40分 コンドウ丸-15分 曲り沢峠-10分 1,203m 地点-70分 景德院713m 地点-(バス8分又徒歩30分 甲斐大和駅)

歩程：4時間25分(又は4時間55分)+1時間20分……5時間45分(又は6時間15分)

地図：昭文社“大菩薩嶺” 2.5万図”大菩薩峠””笹子”

費用：約3,500円（高尾駅起点電車、タクシー）

申し込み：7月1日（木）までにショートメール又は電話でリーダーへ。

備考：タクシーで湯の沢峠（1,650m）まで行き、小金沢連嶺南部の湯の沢峠お花畑～大蔵高丸山、ハマイバ丸等気持ちの良い稜線を縦走します。

※行きは甲斐大和駅からタクシーを利用します。下山の景德院から甲斐大和駅までは時間帯によりバス又は徒歩（30分）になります。

前日の午前中に降水確率50%以上を目安に中止又は延期にします。その場合は、申込みのあった各人宛に連絡します。

No. 3, 639 両神山テント山行 < A > L 堀江公

お馴染みの両神山です。日帰り山行だと登山口までのアクセスに時間がかかってしまい強行軍な山行になってしまいます。今回は無人小屋（旧清滝小屋）を利用したいところですが、コロナ禍につきテント山行とします。

7月5日（月） 秩父鉄道三峰口駅 10時30分集合（池袋7時30分特急＝西武秩父9時＝御花畑9時44分発＝三峰口10時7分着）

三峰口駅 10時40分発日向大谷口町営バス＝日向大谷口 11時44分着－登山口－35分会所（昼食）－1時間30分無人小屋

歩程：2時間5分＋1時間……3時間5分

7月6日（火） 旧清滝小屋－1時間50分両神山山頂－3時間30分小屋經由日向大谷 15時10分発バス＝三峰口駅着 16時13分＝駅発 16時39分

歩程：5時間20分＋1時間30分……6時間50分

地図：昭文社“雲取山・両神山”

費用：約4,300円

申し込み：7月2日（金）迄に電話か伝言メモ又はメールで

備考：七滝沢コースは土砂流出通行止めにより小屋コース往復、町営バスは本数が少なくバス待ちの時間が長くなります。6日は小屋に不要な物を置いて山頂を往復します。今年は少雨の為水場が細いとのこと多めに持参してください。

No. 3, 640 笹子雁ヶ腹擦山の北尾根周回 < B > L 五十嵐智也

7月11日（日） 甲斐大和駅 9:10 集合（高尾 8:02＝9:04 甲斐大和）－10分尾根取付－40分北尾根合流点－25分 1,044m点－25分 1,066m点－30分小路沢ノ頭－25分笹子雁ヶ腹擦山－15分 208号鉄塔－45分棚小屋沢橋－10分道の駅－20分甲斐大和駅

歩程：4時間5分＋1時間30分……5時間35分

地図：2.5万図“笹子”

費用：約4,000円

申し込み：7月9日（金）までにメールでリーダーへ。

No. 3,641 丹沢 日影山からシダゴ山 L 村田秀也

7月11日（日）新松田駅8：15集合 新松田駅8：25＝神縄トンネル9：00
－65分秦野峠分岐点－70分日影山－90分林道秦野峠－ダルマ沢の頭経由－75分
シダゴ山－60分寄

歩程：6時間+1時間40分……7時間40分

地図：昭文社“丹沢”

費用：新松田から1,370円

申し込み：7月8日までに電話、メールで村田まで

備考：

No. 3,642 大菩薩北尾根 <A> L 飯田隆一

7月17日（土）8：15塩山駅集合（7：06高尾＝8：14塩山）＝（タクシー
約45分）9：15小室川出合－15分「林班界標60/65」地点－1時間10分不動の
滝峰（△1,343.9m）－35分1,490m点－10分「林班界標61/65」地点－50分1,708
m－1時間1,840m－50分登山道－10分大菩薩嶺－45分介山荘（泊）

歩程：5時間45分+2時間……7時間45分 17：00介山荘に着く。

7月18日（日）介山荘－35分フルコンパー－50分ノメダワ－50分追分－今倉
山（サカリ山△1,541.7m）に往復（40分）－1時間藤タワー1時間丹波バス停
丹波発13：35＝14：29奥多摩、丹波15：40＝16：34奥多摩、1,010円）

歩程：4時間55分+1時間30分……6時間25分

地図：2.5万図“柳沢峠、大菩薩峠、丹波”

費用：約13,000円（宿1泊2食8000、宿は1部屋に2名です。新宿－塩山1,980、
タクシー代約3,000、丹波－奥多摩1,100、奥多摩－新宿990）

備考：1日目の登りはハードです。藪漕ぎもあります。2日目は下りがほとんど
です。

申し込み：7月7日（水）までにメール、電話、FAXでリーダーへ。

No. 3,643 鹿島槍ヶ岳 <A> L 飯島正子

7月27日（火）東京6：28発北陸新幹線はくたか551号＝長野8：05着8：
15発バス扇沢行＝10：00扇沢－15分登山口－1時間20分ケルン－2時間30分柏

原新道から種池山荘（泊）

歩程：4時間05分＋1時間……5時間05分

7月28日（水）5：00 種池山荘－1時間爺ヶ岳南峰－1時間10分冷池山荘－1時間20分布引山－50分鹿島槍ヶ岳南峰－25分北峰－25分南峰－40分布引山－50分冷池山荘（泊）

歩程：6時間40分＋1時間30分……8時間10分

7月29日（木）7：00 冷池山荘出発－10分冷乗越－1時間30分爺ヶ岳－40分種池山荘－1時間40分柏原新道ケルン－50分モミジ坂－15分扇沢バス停

帰りのバス14：40、15：40 信濃大町経由長野駅行

歩程：5時間05分＋1時間30分……6時間35分

地図：昭文社“鹿島槍・五竜岳”

費用：1泊夕食付10,000円×2泊）＋交通費＝約40,000円

申し込み：7月1日までにショートメールでリーダーへ

（今期は山小屋が収容人数の1/3で営業のため締め切りを早めます）

<< 4月の山行報告 >>

No.3, 617 ミツバ岳

雨天のため中止しました。

No.3, 618 笠山～堂平山

パーティー：女性12名／男性5名 計17名

4月10日（土）晴。花冷えの春の快晴のなか、集合場所の小川町駅から白石車庫行のバスに乗る。今回17名の参加ということもあり、事前にバス会社に問い合わせたところ、大型バスでの運行との回答があったものの心配も残っていたが、ほぼ全員着席でき心配は杞憂に終わりほっとした。

バスの車窓からは、新緑や山桜の春色に染まった比企の山並みが眩しいほど美しい。登山口の皆谷バス停（標高222m）で降車する。簡単にコース説明と全員の自己紹介、人数が多いので3班に分けることなどを説明したのち、歩き始める。民家の脇を抜け、舗装道と登山道を縫うようにして登る。道沿いには色彩豊かな春の花々、新緑間もない木々から垣間見える春の山なみ。途中、斜面に咲く見事なイカリソウの群生に思わず足を止めた。30分ほど登り、程よい汗をかいた頃、展望が開ける荻平分岐（387m）に到着。ここもまた春花豊かな山里風景。10分ほど休憩したのち、笠山に向かう。自然林の山道を緩やかに登る。芽吹き始めた落

葉樹の木立に春の陽が柔らかに差し込んでいる。足元のカタクリは、咲き遅れた花がわずかに残るばかりで足早な春を感じる。途中、小休憩(610m)をはさみ、展望良い尾根を歩き笠山西峰(837m)に到着、短い岩場を過ぎたところに、イワウチワの群生。急な斜面に咲き近くで見えることはできなかったものの、斜面を淡いピンクにそめたイワウチワを楽しめた。すぐに神社のある笠山東峰(842m)に到着。遠くに残雪の谷川連峰が見え、新芽膨らむ木々には野鳥が飛び交っていた。昼食を終えたのち、堂平山へ向かう。ザレた斜面の下りを経て笠山峠(695m)に下った後、再び登り返す。すこし息があがったころ突然、眼前に広々とした草地と展望が拡がり、天文台と一等三角点のある堂平山(876m)に到着。1,000m足らずの山とは思えぬ360度の展望を楽しんだのち、白石峠(761m)を経て白石車庫バス停へ下山。バス停に下る道の両側には、ヒトリシズカ、ニリンソウ、アケボノスミレ等々春の旬の花々が絶えることなく、さらに進むと白石の山里は桃源郷の春。美しい風景や花々を楽しみながら、白石車庫バス停(353m)に予定時刻に到着。和やかな会話が弾むなか15:57のバスが到着、帰途した。

皆谷バス停歩き出し9:55-荻原分岐10:39-笠山(11:54~12:25)-笠山峠12:55-堂平山13:40-白石峠14:18-白石車庫バス停15:18 (檜垣 記)

No. 3,619 北高尾山稜 < B >

パーティー：女性2名/男性2名 計4名

4月11日(日)晴。景信山の山頂から展望すると、北から東に東京の市街地が広がる。その手前にうねるように横たわる山稜が北高尾山稜である。景信山(727m)から真下に見えるこの山稜は500mから600mの標高をもちいくつかのピークが連なる。堂所山より東に向い駒木野に至る北高尾山稜に存在する名称のあるピークは次の通りだった。①三本松山、②大嵐山、③湯ノ花山、④黒ドッケ、⑤杉の丸、⑥狐塚山、⑦板当山、⑧高ドッケ、⑨杉沢の頭、⑩熊笹山、⑪唐沢山 立派な山名標識だったり、枝にぶらさがった山名の書かれた木片だったり、山名表示はさまざまであった。この中で最も標高の高いのは⑤杉の丸612m、そして三角点のあるのは⑨杉沢の頭547mだけだ。好天の故か予想以上に登山客がいた。厳しいアップダウンの続くルートなので若い人が多かった。休憩もたっぷりとり、まだ残っている桜や新緑を楽しむことが出来た。

高尾(バス)=陣馬高原下9:00-北高尾山稜分岐(堂所山より490m地点)9:50-関場峠10:10-夕焼分岐11:15-狐塚峠12:00~20-富士見台13:40~14:00-唐沢山15:00-駒木野15:40(バス)=高尾 (五十嵐 記)

No. 3, 620 蕨山 < B >

パーティー：女性3名／男性2名 計5名

4月16日(金)曇り。天気予報だと今日一日は雨の心配はなさそうだが下り模様とのこと。名郷バス停にて参加者全員で挨拶し、林道に入り登山口へとゆっくりと歩き出す。林道が終わり身支度を済ませて登山道へと山頂をめざす。記憶では山頂まで平均して勾配がきつめだが歩きやすかったと記憶している。こまめに休みをとりながら進み、尾根に出ると周囲の山々が春の装いで心が和む。ヤマレコで一週間程前にアカヤシオが満開と紹介されていたが、もう終わっていないか気になっていたがミツバツツジ、アカヤシオ、ヤマザクラ、そして可愛いイワウチワと次々に登場し思わずアリガトウと叫びたくなる。時々気が抜けない岩場などもあり慎重に通過し分岐に出る。まず蕨山の最高地点(あまりにも地味な)に寄り、蕨山展望台へと向かい昼食とした。最高地点と展望台では11メートル程の差があった。下りは金比羅尾根をさわらびの湯バス停へと歩くが距離が長い。雨がポツリポツリと落ちてきたがすぐに止んだ。芽吹きのグリーンシャワーや展望を楽しみながら進むが、緩やかで歩きやすい登山道が長く続くので知らず知らずのうちにペースが上がってしまう。この尾根はトレランには最高だな、などと思いつつ計画より早くバス停に到着し解散とした。

名郷バス停8時50分－蕨山最高点11時－展望台(昼食)11時40分－大ヨケの頭12時30分－さわらびの湯バス停14時20分 (堀江 記)

No. 3, 621 高柄山 < B >

雨天のため中止しました。

No. 3, 622 笠丸山と三ッ岩岳(西上州) < C >

パーティー：女性10名／男性3名 計13名

4月19日(月)晴。西武秩父駅から宿の大型バスに乗り笠丸山登山口(住居付地区最奥の民家前)で下車。早目の昼食を済ませ、登山開始。標識に従って新高畑橋を渡って林道10分位で山道に入る。道は整備されていて歩き易い。小さな沢を何回か渡り、高度を上げ地蔵峠に着くと大木の根元に赤い布をまとったお地蔵さまが鎮座していた。峠からの尾根は細く小さなピークを3つ越え、岩稜の急登を木の根やロープにつかまりながら慎重に登る。三角点のある笠丸山は展望がすばらしく西上州の山々や両神山、二子山などが見渡せる。山頂を後にヤセ尾根を慎重に祠が祀られた東峰に向かう。この間少し遅いが期待していたアカヤシオが沢山の花を付け、目を楽しませてくれた。然し今年は裏年なのかヒカゲツツジは

花を見ることが出来ず残念でした。稜線上の岩稜にも気を使ったが、東峰からの木の根と石砂の混じった下山道の急降下には皆さんより慎重になったのかかなりの時間を要した様でした。コロナまん延の時期でもあるので宿の気配りでより広いお風呂をと温泉「しおじの湯」に車で送迎して頂き疲れをいやす事が出来ました。夕食は恒例の熊の焼肉が出ましたが皆さん食べられましたか？

登山口 11：45－地蔵峠 12：40～50－笠丸山西峰（本峰） 13：10～20－東峰 13：30～35－下山口 14：30

4月20日（火） 晴。今日も昨日以上の快晴に恵まれ竜王里宮登山口を歩き出し10分程で二手に分かれた沢に沿った道を登る。右に左に何度か沢を渡り一度林道に出て標識に従って尾根を登る。1つ目の大岩は気付かずに過ぎてしまい、このコース唯一の難所約15mのロープを頼りに慎重に登り稜線に出るとアカヤシオが満開でツツジのトンネルを通って主稜に出ると竜王大権現からの道が合流し、間もなく三角点のある三ツ岩岳山頂に着いた。360度の展望で西上州の山々と雪をまとった浅間山が見渡せる。下山は昨日の急下降を経験した皆さんは全然問題なく宿の車の待つ登（下）山口についた。

下山後宿の不二野家さんの御厚意で自家製のシイタケ採りをさせて頂き良いお土産が出来ました。先代から50年近くもお世話になっている宿のサービスを有り難く思います。Cコースとは言え、内容的にはBコースかも。コロナ禍の中大勢の方に御参加頂き感謝します。

竜王里宮登山口 8：50－大岩 10：10－三ツ岩岳 10：35～11：00－登（下）山口 12：10～40（昼食）
（佐藤（ツ） 記）

No. 3, 623 鳥屋ノ丸～馬立峠 < B >

パーティー：女性3名／男性2名 計5名

4月24日（土） 晴。桑西でバスを降りたのは我々5名だけであった。鳥屋ノ丸までは相変わらず道が分かりにくい。野分沢を遡るように進む。何回か渡渉があるが、最初の渡渉が厳しくロープを使った。途中から吹切尾根に向かうのであるがその点が良く分からない。強引に高みを目指して漸く巡視路を見つけた。それ程間違ったところを歩いたわけではないと思うが非常に苦労した。巡視路は急勾配であるが分かりやすい。鉄塔のところからは白い富士山が見えていた。吹切尾根に近づくとミツバツツジがきれいに咲いていた。漸く鳥屋ノ丸について昼食。ここでまた道を間違えてしまった。鳥屋ノ丸からは南方向に3本尾根が出ていてその一番左に行くべきところなのに一番右を選んでしまった。途中で気が付いたが登り返すにはあまりにも大変なのでそのまま下り桑西バス停について解散した。参加した皆さんには申し訳ないことをしました。

桑西バス停 9 : 20 - 9 : 30 登山口 - 鉄塔 10 : 50 - 鳥屋ノ丸 11 : 20 ~ 55 - 桑西バス停 13 : 00 (飯田 記)

《 役員会だより 》

今月は非常事態宣言が出ているので5月の役員会は中止しました。

《 お知らせ 》

☆ 次の方が入会しました。

No. 610 森 純子

No. 611 北原昌代

☆ 以前提出していただいた緊急連絡先に変更のある方は会長までご連絡下さい。

☆ 6月の役員会は6月2日(水)練馬区役所20階交流会室17:00~19:00です。

☆ 8月の山行計画を5月31日(月)までに飯田まで提出下さい。